

福祉民生常任委員会会議録

平成29年3月16日

北 見 市 議 会

午前 9時31分 開 議

○(隅田委員長) おはようございます。ただいまから福祉民生常任委員会を開会いたします。

事務局より諸般の報告をいたさせます。

○(武田次長) ご報告を申し上げます。ただいまの出席委員数は7名全員出席であります。

以上であります。

○(隅田委員長) 当委員会に付託されておりました議案について、正副委員長において委員会報告の文案を作成しておりますので、これより事務局に朗読いたさせます。

○(古谷係長) 今定例会におきまして、福祉民生常任委員会に付託されました議案5件について、審査における主な質疑と結果をご報告申し上げます。

付託案件のうち、議案第9号平成28年度北見市一般会計補正予算中関係分についてであります。戸籍住民基本台帳費の通知カード・個人番号カード関連事務の委任に係る交付金にかかわり、これまでの個人番号カードの交付件数及び通知カードの返戻数と返戻されたカードの事務処理について。社会福祉総務費の臨時福祉給付金給付事業に係る過年度精算返還金にかかわり、返還金が発生した要因について。障がい者福祉費の自立支援給付費にかかわり、介護・訓練等給付費など増額補正計上されているが、その内容の詳細について。高齢者福祉費の高齢者施設に関する各種整備事業について、防火設備や防犯対策設備を整備する経費に係る補助金とのことだが、今回、補助の対象となった施設については、スプリンクラーの設置が義務づけされている施設なのか。また、防犯カメラを事業対象とすることとした背景と、その目的について。保健衛生総務費の北見医師会看護専門学校運営費補助金にかかわり、全学年で新課程による募集が始まる平成31年度以降における同校への支援額の考え方について。同校へ進学を希望する学生を対象とした就学資金貸付制度は整備されているのか。また、卒業生の市内医療機関への就職動向について。さらに、生徒募集については、市

も積極的に関わっていく必要があると思うがどうか等の質疑がなされたところであります。

委員会では、これらの質疑に対し、理事者よりそれぞれ答弁がなされたところでありますが、その内容は省略させていただきますので、ご了承をお願い申し上げます。

委員会は質疑終結の後、直ちに採決を行ったところでありますが、付託議案5件については、いずれも全会一致をもって原案のとおり可決すべきものと決した次第であります。

以上、当委員会における審査の経過と結果を申し上げます、福祉民生常任委員会の報告を終わります。

○(隅田委員長) ただいま朗読いたしました文案について、ご質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○(隅田委員長) それでは、朗読のとおり本日本会議において報告することといたします。

以上で本日の委員会を終了いたします。

どうもご苦労さまでした。

午前 9時34分 閉 議
